

千葉県産科婦人科医学会 平成24年度冬期学術講演会 プログラム・抄録集

日時：平成25年2月16日（土曜日）12:50～18:00

会場：千葉県医師会 大会議室

千葉市中央区千葉港7-1 ホテルニューツカモト2階
(千葉県医師会内)

電話 043 (242) 4271

参加費 無料（日産婦学会研修シール（10単位）及び日産婦医会研修シール
が交付されます）



* 駐車場の確保はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください

ご挨拶

平成24年度千葉県産科婦人科医学会冬期学術講演会を東京慈恵会医科大学附属柏病院が8年ぶりに担当いたします事は、誠に光栄であります。

私どもの病院が建つ柏市は中核政令都市であり、千葉県の中では大きな市でございますが、県のはずれにあり、また千葉市からは所要時間が1時間半を超える遠さがあるため、柏市での開催は困難と考え、従来通り千葉県医師会内で開催することになりました。

公募演題は32題と比較的多くの投稿をいただきました。会員の皆様の熱意の表れと感服し、と同時に担当校として厚く御礼申し上げます。

尚、各演題の座長には全施設の若手医師にお願いをいたしております。多くの若い先生方に参加いただけるよう座長の数を工夫いたしました。部長の先生方にはご指導の程よろしくお願いいたします。

特別講演は、平成24年4月1日付けで東京慈恵会医科大学産婦人科学講座主任教授に就任いたしました岡本愛光先生により「卵巣癌の最新治療」と題した講演を予定いたしております。当大学の本流の研究の一端を含めてお聞きいただけます。

是非、多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

千葉県産科婦人科医学会

平成24年度冬期学術講演会

当番世話人：東京慈恵会医科大学附属柏病院産婦人科

佐々木 寛

＜学術講演会参加の方へ＞

- ・参加費は無料です。
- ・日本産科婦人科学会研修シール（10単位）ならびに日本産婦人科医会研修シールは、当日受付にて交付いたします。
- ・プログラム/抄録集（本誌）は各自ご持参ください。
（初期研修医，学生の方には無料で差し上げます。身分証明書をご呈示ください）
- ・会場内では，携帯電話，PHSなどの電源はOFFにするか，マナーモードでご使用ください。
- ・会場内サイドスライドでの呼び出しはいたしません。

＜演者の方へ＞

- ・発表方法について
 - 1) 発表形式はすべてPC発表（Windows）です。
スライドやビデオは使用できませんのでご注意ください。
動画ファイルを使用する場合には2月4日（月）までに事務局へご連絡ください。
 - 2) 会場へは，USBメモリーあるいはCD-Rいずれかの形で発表データをお持ち込みください。（お預かりしたデータはご発表後，事務局が責任をもって消去いたします）
 - 3) 発表30分前までにPC受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。
 - 4) PC受付でのデータ修正は基本的にはできません。データ修正などは事前に済ませてから会場へお越しください。
 - 5) PowerPoint2007の「発表者ツール」機能は使用できません。
 - 6) 発表時間は5分間，討論2分間です。時間厳守をお願いいたします。
- ・USBメモリーまたはCD-R（RWは不可）に関する注意事項
 - 1) ソフトは以下のものをご使用ください
Microsoft社Windows版PowerPoint2000/2002/2003/2007（2010には非対応です。上記のversion形式にて保存し，動作を確認ください。）
*Macintoshには対応できません。ご了承ください。
 - 2) フォントはOS標準のもののみご使用ください。
 - 3) 会場スピーカーへは音声を流せません。
 - 4) 画面の解像度は，XGA（1024×768）をお願いいたします。
 - 5) CD-R（RWは不可）への書き込みは，ISO9660方式をお使いください。
*パケット方式ですと，会場PCで読み込めない可能性があります。
- ・ご発表の内容はぜひ千葉県産科婦人科医学会雑誌へご投稿いただきますようお願いいたします。

<座長の先生へ>

- ・ 学術講演会参加受付後、PC 受付にて座長受付をお願いします。
- ・ 担当されるセッションの開始 10 分前までに次座長席にお着きください。

<懇親会のご案内>

- ・ 学術講演会終了後に懇親会を予定しております。
ホテル ポートプラザちば 3階 ポートルーム
千葉市中央区千葉港 8-5
TEL 043-247-7211
(学会場 (ホテルニューツカモト) の向かいになります)
- ・ 懇親会参加費 5000 円 (当日徴収させていただきます)
初期研修医・学生の懇親会費は無料といたします (身分証明書をご呈示ください)。
* 皆様お誘い合わせの上、ふるってご参加ください。

お問い合わせ先

千葉県産科婦人科医学会 平成 24 年度冬期学術講演会 事務局
担当 高野浩邦 (hirokuni@jikei.ac.jp)
東京慈恵会医科大学柏病院産婦人科
〒277-8567 千葉県柏市柏下 163-1
TEL 04-7164-1111 (代)
FAX 04-7163-5455 (佐々木教授室)

プログラム

開会あいさつ (12:50~13:00)

千葉県産科婦人科医学会 学会長 生水真紀夫

一般講演

I. 産科 1 (13:00~13:21)

座長 竹下直樹 (東邦大学医療センター佐倉病院 産婦人科)

1. 出生前診断で外性器異常を認め、出生後 46,XY DSD (性分化異常症) と診断された 1 例
千葉市立海浜病院 産科¹⁾, 新生児科²⁾
野田あすか¹⁾, 佐藤美香¹⁾, 岡山佳子¹⁾, 尾崎江都子¹⁾, 黒田香織¹⁾, 楯 健司¹⁾, 飯塚美徳¹⁾,
大橋美香²⁾, 大塚春美²⁾
2. 子癇発作を疑われ術後にもやもや病と診断された一例
順天堂大学医学部附属浦安病院 産婦人科
伊藤陽介, 上山和也, 田嶋 敦, 小田理沙子, 酒井華乃, 関根 花栄, 高水 藍, 長井咲樹,
加藤紀子, 中原万里子, 平崎真由子, 白井洋平, 鈴木千賀子, 野島美知夫, 吉田幸洋
3. 分娩時子癇発作を認め症候性てんかんと診断された一例
東邦大学医療センター佐倉病院 産婦人科
成田達哉, 萬来めぐみ, 安田 豊, 高島明子, 竹下直樹, 木下俊彦

II. 産科 2 (13:21~13:42)

座長 坂井昌人 (東京女子医科大学八千代医療センター 母性胎児科)

4. 当科における妊娠中および産褥期における卵巣嚢腫に対する腹腔鏡下手術
帝京大学ちば総合医療センター 産婦人科
古村絢子, 佐川義英, 寺田光二郎, 嘉本寛江, 中村泰昭, 落合尚美, 中川圭介, 中江華子,
五十嵐敏雄, 梁 善光
5. 羊水過多を認め、出生後に新生児 Bartter 症候群が疑われた 1 例
東京女子医科大学八千代医療センター 母体胎児科・婦人科
丸田佳奈, 中島義之, 田代英史, 和田真沙美, 千葉純子, 草西多香子, 諸岡雅子, 渡邊悠久美,
坂井昌人, 正岡直樹
6. 壊疽性膿皮症を妊娠中に発症した潰瘍性大腸炎合併妊娠の一例
東邦大学医療センター佐倉病院 産婦人科
萬来めぐみ, 成田達哉, 安田 豊, 高島明子, 瓜田麻由美, 横山安哉美, 竹下直樹, 木下俊彦

Ⅲ. 産科 3

(13:42~14:03)

座長 長田久夫

(千葉大学大学院医学研究院 生殖機能病態学)

7. 当院における血小板減少症合併妊娠 15 例の検討
松戸市立病院 産婦人科¹⁾, 血液内科²⁾
佐藤明日香¹⁾, 小野亜希子¹⁾, 松岡 歩¹⁾, 平敷好一郎¹⁾, 伊澤美彦¹⁾, 柏村 眞²⁾
8. 止血困難な産褥大量出血に対して遺伝子組換え活性型血液凝固第7因子製剤が著効した一症例
成田赤十字病院 産婦人科
佐藤史朗, 小幡新太郎, 計良和範, 埜 真輔, 西方紀子, 清水久美子, 杉田達哉, 田中 圭,
上杉健哲
9. 当院における異所性妊娠についての検討
国保 旭中央病院 産婦人科
山本晃子, 小林康祐, 栗下 岳, 鈴木由梨奈, 高橋健太, 栗原 史, 古賀千悠, 塚田貴史,
鶴岡みずほ, 森野晴美, 八重樫優子

Ⅳ. 産科 4・女性医療

(14:03~14:17)

座長 吉田丈児

(東京歯科大学市川総合病院 産婦人科)

10. 当院における過去6年間の精神疾患合併妊娠と母乳育児の検討について
総合病院 国保旭中央病院
栗原 史, 小林康祐, 栗下 岳, 高橋健太, 鈴木由梨奈, 山本晃子, 古賀千悠, 鶴岡みずほ,
塚田貴史, 森野晴美, 八重樫優子
11. 摂食障害診療について産婦人科の立場から考える～質問調査より
千葉西総合病院 産婦人科
廣瀬一浩, 宋 淳澤, 高瀬健吉, 藤原 礼, 小林圭子, 森山修一

—休憩7分間—

Ⅴ. 不妊・内分泌

(14:24~14:45)

座長 五十嵐敏雄

(帝京大学ちば総合医療センター 産婦人科)

12. 異所性妊娠中に排卵を認めた症例
千葉メディカルセンター 産婦人科
三木谷敦子, 伊藤 桂, 中村名律子, 中崎裕夏, 嘉藤貴子, 河田 誠
13. 生殖補助医療における年齢別妊娠率, 分娩様式, 周産期予後の検討
窪谷産婦人科
菊池芙美, 香川珠紀, 窪谷 潔, 古屋 智, 高橋英彦, 窪谷 健
14. GnRH アンタゴニスト法の前周期における Drospirenone 含有 LEP の有用性
東京歯科大学市川総合病院 産婦人科
佐々木拓幸, 内田明花, 佐伯直彦, 渡部耕平, 野田佳照, 都築陽欧子, 宮田あかね, 仲村 勝,
小川真里子, 吉田丈児, 兼子 智, 高松 潔

VI. 腫瘍 1

(14:45~15:06)

座長 三橋 暁

(千葉大学大学院医学研究院 生殖機能病態学)

15. 腹腔鏡補助下に摘出した子宮体部アデノマトイド腫瘍の一例
日本医科大学千葉北総病院 女性診療科・産科¹⁾, 病理部²⁾
中西一步¹⁾, 渡辺美千明¹⁾, 加藤雅彦¹⁾, 村川裕子¹⁾, 山本晃人¹⁾, 永野玲子¹⁾, 山田 隆¹⁾, 米山剛一¹⁾,
羽鳥 努²⁾
16. 子宮内膜異型増殖症に伴い発見された卵巣顆粒膜細胞腫の一例
東京歯科大学市川総合病院 産婦人科
野田佳照, 小川真里子, 佐伯直彦, 佐々木拓幸, 渡部耕平, 都築陽欧子, 宮田あかね, 内田明花,
仲村 勝, 吉田丈児, 高松 潔
17. 子宮内膜症境界悪性腫瘍手術から6年後に類内膜腺癌を発症した一例
帝京大学ちば総合医療センター 産婦人科¹⁾, 病理部²⁾
佐川義英¹⁾, 古村絢子¹⁾, 寺田光二郎¹⁾, 嘉本寛江¹⁾, 中村泰昭¹⁾, 落合尚美¹⁾, 中川圭介¹⁾, 中江華子¹⁾,
五十嵐敏雄¹⁾, 梁 善光¹⁾, 山崎一人²⁾, 石田康生²⁾

VI. 腫瘍 2

(15:06~15:27)

座長 田嶋 敦

(順天堂大学医学部附属浦安附属病院 産婦人科)

18. 卵巣腫瘍茎捻転との鑑別が困難であった内腸骨動脈瘤の1例
東京歯科大学市川総合病院 産婦人科
渡部耕平, 小川真里子, 佐伯直彦, 佐々木拓幸, 野田佳照, 都築陽欧子, 宮田あかね, 内田明花,
仲村 勝, 吉田丈児, 高松 潔
19. 卵巣腫瘍との鑑別に苦慮した虫垂原発の粘液嚢胞腺癌の1例
順天堂大学医学部附属浦安病院
関根花栄, 鈴木千賀子, 伊藤陽介, 小田理沙子, 酒井華乃, 高水 藍, 尾崎理恵, 加藤紀子,
上山和也, 窪麻由美, 白井洋平, 田嶋 敦, 野島美知夫, 吉田幸洋
20. 術前診断が困難であった巨大嚢胞腎の1例
東京慈恵会医科大学附属柏病院 産婦人科
村嶋麻帆, 高野浩邦, 黒田高史, 久田裕恵, 田沼有希子, 松井仁志, 佐藤佳世, 森本恵爾,
江澤正浩, 小曾根浩一, 飯田泰志, 青木宏明, 田部 宏, 佐々木寛

VIII. 腫瘍 3

(15:27~15:48)

座長 鈴木千賀子

(順天堂大学医学部附属浦安病院 産婦人科)

21. 子宮頸がん集団検診における併用検診の試み
ちば県民保健予防財団¹⁾, 千葉大学医学部附属病院 産婦人科²⁾
河西十九三¹⁾, 錦見恭子²⁾, 三橋 暁²⁾, 生水真紀夫²⁾
22. 当科におけるLBC導入とその後の診断精度について
帝京大学ちば総合医療センター 産婦人科¹⁾, 病理部²⁾
嘉本寛江¹⁾, 佐川義英¹⁾, 古村絢子¹⁾, 寺田光二郎¹⁾, 中村泰昭¹⁾, 落合尚美¹⁾, 中川圭介¹⁾, 中江華子¹⁾,
五十嵐敏雄¹⁾, 梁 善光¹⁾, 小山芳徳²⁾, 山崎一人²⁾, 石田康生²⁾

23. Tamoxifen 投与後に発生した子宮体部混合癌（類内膜腺癌，粘液性腺癌）の1例
 松戸市立病院 産婦人科
 松岡 歩，佐藤明日香，小野亜希子，平敷好一郎，伊澤美彦

Ⅷ. 腫瘍 4**(15:48~16:09)****座長 山田 隆 (日本医科大学千葉北総病院 女性診療科・産科)**

24. 大量の性器出血により発見された侵入奇胎の早期腔転移症例
 千葉大学医学部附属病院 婦人科
 秋山文秀，碓井宏和，瞿 佳，山地沙知，川野みどり，田中宏一，生水真紀夫
25. 腎不全をきたした後腹膜神経鞘腫の一例
 千葉県がんセンター 婦人科
 金 愛理，鈴鹿清美，海野洋一，大崎達也，田中尚武
26. 成熟嚢胞性奇形腫悪性転化の極初期の1症例
 日本医科大学千葉北総病院 女性診療科・産科
 山本晃人，伊藤麻利江，加藤雅彦，中西一步，村川裕子，永野玲子，山田 隆，渡辺美千明，
 米山剛一

Ⅸ. 腫瘍 5**(16:09~16:30)****座長 小林康祐 (総合病院 国保旭中央病院 産婦人科)**

27. 当院における広汎子宮全摘術の検討
 総合病院 国保旭中央病院 産婦人科¹⁾，キッコーマン総合病院 産婦人科・小児科センター長²⁾
 高橋健太¹⁾，小林康祐¹⁾，栗下 岳¹⁾，鈴木由梨奈¹⁾，山本晃子¹⁾，栗原 史¹⁾，古賀千悠¹⁾，塚田貴史¹⁾，
 鶴岡みずほ¹⁾，森野晴美¹⁾，八重樫優子¹⁾，宇田川秀雄²⁾
28. 婦人科悪性腫瘍治療後続発性リンパ浮腫に対する，早期外科手術の適応時期についての検討
 千葉大学医学部 形成外科学¹⁾，生殖医学²⁾
 秋田新介¹⁾，三川信之¹⁾，徳元秀樹¹⁾，三橋 暁²⁾，楯 真一²⁾，生水真紀夫²⁾，佐藤兼重¹⁾
29. 術後4年に臍転移を来した子宮腫瘍の1例
 日本医大千葉北総病院 女性診療科・産科¹⁾，病理部²⁾
 山田 隆¹⁾，伊藤麻利江¹⁾，中西一步¹⁾，加藤雅彦¹⁾，村川裕子¹⁾，山本晃人¹⁾，永野玲子¹⁾，
 渡辺美千明¹⁾，羽鳥 努²⁾，米山剛一¹⁾

Ⅹ. その他**(16:30~16:51)****座長 高野浩邦 (東京慈恵会医科大学附属柏病院 産婦人科)**

30. 体重132kgの患者に皮下鋼線吊り上げ式腹腔鏡手術を施行した一例
 東京慈恵会医科大学附属柏病院 産婦人科
 黒田高史，小曾根浩一，久田裕恵，田沼有希子，松井仁志，佐藤佳世，森本恵爾，江澤正浩，
 飯田泰志，青木宏明，田部 宏，高野浩邦，佐々木寛

31. 下肢巨大血管腫にDICを合併したKasabach-Merritte症候群患者に発症した卵巣出血の1例—遺伝子組換えトロンボモジュリンアルファ製剤（リコモジュリン®）の使用経験—
君津中央病院 産婦人科
鈴木義也, 木村博昭, 廣澤聡子, 羽生裕二, 神山正明
32. A群レンサ球菌感染症にて腹膜炎を来した3症例
船橋市立医療センター 産婦人科
大石康文, 齊藤俊雄, 森 麻子, 大淵 紫, 林 敏, 鈴木康伸

—休憩9分間—

特別講演

(17:00~18:00)

「卵巣癌の最新治療」

座 長 東京慈恵会医科大学附属柏病院 産婦人科 教授 佐々木寛先生
講 師 東京慈恵会医科大学 産婦人科 主任教授 岡本愛光先生

閉会挨拶 (18:00)

当番世話人 佐々木寛